

UMWMS

リリースノート

2210E

発行日	2022/11/07
最終改訂日	-

株式会社シナプスイノベーション

© Synapse Innovation Inc.

Confidential

目次

目次	1
改訂履歴	2
1. 概要	3
2. 詳細	4
2.1. 製造入庫機能の追加	4
2.2. 実地棚卸入力:備考欄の追加	4
2.3. 仮エリアの初期表示	5
2.4. 不具合修正	5
3. アップグレード手順	6
4. UMWMS用設定	9
4.1. スキーマアップグレード設定資料の設定	9
4.2. レポートのフォルダに共有権限を設定する	9

改訂履歴

改訂日	Ver.	改訂内容
2022/11/07	1.18	発行

1. 本書の一部または全部を無断で複製・転載することはお断りします。
2. 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
3. 本製品をご利用いただいた結果の影響につきましては上項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。

1. 概要

本リリースにおいて、下記の変更を実施いたしました。

- 製造在庫機能の追加
- 実地棚卸入力:備考欄の追加
- 仮エリアの初期表示
- 不具合修正

各変更内容につきましては、次ページ [詳細] よりご確認ください。

アップグレード後の

各変更による設定の追加等につきましては、[UMWMS用設定]よりご確認ください。

2. 詳細

2.1. 製造入庫機能の追加

工程進捗の最終工程で完成した製品の倉庫入れのための機能を追加しました。最終工程の実績入力後に作業場所に存在する製品を実際の倉庫・エリア・棚へ移すことを目的とし、仮エリアに存在する在庫を実際のロケーションに移すことが可能です。

品目	ロット№	在庫区分	在庫種別	取引先	エリア	棚番	棚入数 (受払)	在庫数	単位 (受払)
FM001:船舶用防火材	FM00122100006	不良	自社				0.0000	16.0000	枚
FM001:船舶用防火材	FM00122110006	良	自社				0.0000	25.0000	枚
FM001:船舶用防火材	FM00122110006	不良	自社				0.0000	5.0000	枚
FM001:船舶用防火材	FM00122100006	良	自社				0.0000	29.0000	枚
COR001:塗料	sano0901	良	自社				0.0000	246.0000	L
COR001:塗料	COR001-WMS-001	良	自社				0.0000	99,999,994.0000	L
COR001:塗料	yabuzaki221102	良	自社				0.0000	16.0000	L
KONPO001:梱包材	KONPO-endo-001	良	自社				0.0000	9,736.0000	枚
KONPO001:梱包材	KONPO001-WMS-001	良	自社				0.0000	99,999,994.0000	枚
KONPO001:梱包材	yabuzaki221102	良	自社				0.0000	4.0000	枚

2.2. 実地棚卸入力: 備考欄の追加

棚卸入力の際に開く新規在庫入力(一覧)にフリーテキストの項目が追加されました。棚卸時の備考としてご利用いただけます。

The screenshot shows the '棚卸' (Inventory) form with the following fields:

- 棚卸 ID: 532
- 拠点: 製造第一拠点
- 年: 2022
- エリア: エリアを検索中...
- 予定開始日: [Date field]
- 備考: 備考を検索中...
- 棚卸数初期値区分: --なし--
- 倉庫: サンプル第一倉庫
- 月: 11
- 部門: 製造部門
- 予定終了日: [Date field]
- 備考: テスト (highlighted in red)

2.3. 仮エリアの初期表示

WMS対象の在庫場所の場合、各機能での入力補助機能として、エリアの初期設定がされるようになりました。

2.4. 不具合修正

下記機能で不具合修正を実施いたしました。

- 入荷棚入
ロット手動採番の品目にてロットNo.を指定していない場合でもアラートが出ない不具合を修正致しました。
- 棚卸
棚卸開始処理後、工程仕掛品のデータが作成されない不具合を修正致しました。
- レポート
UMWMSフォルダに対して、共有権限を追加する修正を行いました。
共有権限の設定方法は、「レポートのフォルダに共有権限を設定する」をご参照ください。
- 出荷予定
一部のバージョンをご利用の場合にコンポーネントエラーが表示されていた不具合を改修致しました。

3. アップグレード手順

パッケージURL:

①Schema ver.1.59.1

「スキーマアップグレード設定資料 ver.1.59.1」に記載しています。

②Label ver.1.45.0

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004NxZFAA0>

③Utility ver.1.16.0

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004NxLHAA0>

④Domain ver.1.60.2

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004NxamAAC>

⑤Service ver.1.11.0

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004NxOzAAK>

⑥WMS ver.1.18.0

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004NxZUAA0>

<手順>

- 1) **本番へのアップグレード前には必ずSandboxにて検証ください。**
上記URLのloginをtestに置換してアップグレードください。
例) <https://test.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=パッケージID>
- 2) スキーマのアップグレードを実施します。
「スキーマアップグレード設定資料」を参考に、スキーマのURLの実行を行ってください。
※必ずパッケージURL②～⑥の前に行ってください。
- 3) 上記パッケージURL②～⑥にアクセスします。
※パッケージURL②から順番にアップグレードを行ってください。
※パッケージごとに、手順 3)～ 6)のアップグレード作業を繰り返し行ってください。
- 4) ログイン画面が表示されます。アップグレードする環境のユーザでログインしてください。



The image shows the Salesforce login interface. At the top is the Salesforce logo. Below it is a login form with the following elements: a 'ユーザー名' (Username) field with a link to '12件の保存されたユーザー名' (12 saved usernames); a 'パスワード' (Password) field; a blue 'ログイン' (Login) button; a checkbox for 'ログイン情報を保存する' (Save login information); and two links: 'パスワードをお忘れですか?' (Forgot your password?) and 'カスタムドメインを使用' (Use custom domain). At the bottom, there are two links: 'カスタマーユーザではありませんか?' (Not a customer user?) and '無料トライアル' (Free trial).

- 5) アップグレード実行画面が表示されます。
※アップグレード実行前に、今回アップグレードを行うバージョンになっているか、必ずバージョン名を確認してください。

<実行手順>

- a) 「管理者のみのインストール」をクリックします。
- b) 下図のように「同意」チェックボックスがある場合は、ONにします。
- c) 「アップグレード」ボタンをクリックします。

アップグレード snps_um_schema
コメント作成者 Synapse Innovation Inc.

以前のバージョンがインストールされています。既存のデータを保持したままアップグレードできます。
インストール済み: ver 1.0.0 (1.0) 新しいバージョン: ver 1.0.0 (1.0)

管理者のみのインストール すべてのユーザのインストール 特定のプロファイルのインストール...

Salesforce の AppExchange パートナープログラムの一環として配布できない Salesforce 以外のアプリケーションをインストールします。

Salesforce の AppExchange パートナープログラムの一環として配布できない Salesforce 以外のアプリケーションをインストールすることに同意します。

アップグレード キャンセル

アプリケーション名	公開者	バージョン名	バージョン番号
snps_um_schema	Synapse Innovation Inc.	ver 1.0.0	1.0

その他の詳細 コンポーネントを表示

- アップグレード完了後、画面に「アップグレードが完了しました」のメッセージが表示されます。「完了」ボタンをクリックします。
下図のような画面が表示された場合は、完了メールを確認後に「完了」ボタンをクリックします。

アップグレード snps_um_schema
コメント作成者

このアプリケーションのアップグレードには時間がかかります。
アップグレードが完了すると、メールで通知されます。

完了

アプリケーション名	公開者	バージョン名	バージョン番号
snps_um_schema		ver 1.15.0	1.15

- 6) 「インストール済みパッケージ」画面が表示されます。
 インストールしたパッケージ名のバージョン番号を確認してください。
 アップグレードを行ったバージョンになっていればアップグレード完了です。
 ※パッケージごとに、手順 3)～ 6)のアップグレード作業を繰り返し行ってください

インストール済みパッケージ

AppExchange ページでは、開発済みのアプリケーションやコンポーネントを参照したり、トライアルをしたり、ダウンロードして、お客様の salesforce.com 環境に直接インストールしたりすることができます。パッケージのインストールの詳細はこちらをご覧ください。

アプリケーションやコンポーネントは、パッケージでインストールされます。インストール直後は、すべてのカスタムアプリケーション、タブ、およびカスタムオブジェクトに「開発中」のマークが付いており、組織内のユーザは利用できません。このため、アプリケーションをテストおよびカスタマイズしてからリリースできます。コンポーネントは、[リリース]をクリックして、他の設定機能を使用して個々にリリースしたり、ルール単位でリリースしたりできます。

インストール済みパッケージの横にあるリンクにより、このページから別のアクションを実行できます。

パッケージを削除するには、[アンインストール]をクリックします。パッケージのライセンスを管理するには、[ライセンスの管理]をクリックします。

アクション	パッケージ名	公開者	バージョン番号	名前空間プレフィックス	インストール日	制限	アプリケーション	タブ	オブジェクト	AppExchange 準備完了
アンインストール	snps_um.label	Synapse Innovation Inc.	1.3	snps_um	2022/03/08 18:52	✓	0	0	0	不合格
アンインストール	LMPProductionManagement	Synapse Innovation Inc.	1.13	snps_um	2022/03/08 19:06	✓	2	2	0	合格
アンインストール	snps_um.domain	Synapse Innovation Inc.	1.14.1	snps_um	2022/03/08 18:56	✓	0	5	1	不合格
アンインストール	snps_um.schema	Synapse Innovation Inc.	1.15	snps_um	2022/03/08 18:46	✓	0	73	129	不合格
アンインストール	説明 0422x00000400RrAAK	Synapse Innovation Inc.	1.2	snps_um	2022/03/08 18:57	✓	0	0	0	不合格
アンインストール	snps_um.service	Synapse Innovation Inc.	1.6	snps_um	2022/03/08 18:53	✓	0	0	0	合格

アンインストールされたパッケージ

アンインストールされたパッケージのデータのアーカイブはありません。

4. UMWMS用設定

UMWMSの変更内容をご利用のために、一部設定をしていただく必要があります。
ご利用環境のverや設定状況によっては設定不要の内容もございます。あらかじめご了承ください。

4.1. スキーマアップグレード設定資料の設定

スキーマアップグレード設定資料にも同様に設定の記載があります。
下記資料の設定内容を参考に、設定を行ってください。
「スキーマアップグレード設定資料 2210E(ver.1.59)」

4.2. レポートのフォルダに共有権限を設定する

レポートのフォルダに共有権限を付与できるように設定します。

<手順> (例)UMWMSフォルダに対して共有権限を設定する。

- 1) レポートタブを選択し、すべてのフォルダをクリックします。その後UMWMSフォルダの共有をクリックします。

The screenshot shows the UMWMS web application interface. At the top, there is a navigation bar with various menu items. Below it, the 'Reports' (レポート) section is active. In the left sidebar, under the 'Folders' (フォルダ) section, 'All Folders' (すべてのフォルダ) is selected. The main content area displays a table of folders. The first row, 'UMWMS', is highlighted with a red box. A context menu is open over this row, with the 'Share' (共有) option also highlighted with a red box. Other options in the menu include 'Add to Favorites' (お気に入り登録), 'Rename' (名前を変更), and 'Delete' (削除).

レポート	名前	作成者	作成日	最終更新者	最終更新日
最近	UMWMS	工程進捗テスト 管理者ユーザ	2022/6/8 14:18	工程進捗テスト 管理者ユーザ	2022/6/8 14:18
自分が作成	UMレポート	工程進捗テスト 管理者ユーザ	2021/12/14 16:58	工程進捗テスト 管理者ユーザ	2021/12/14 16:58
非公開レポート	UM工程進捗	工程進捗テスト 管理者ユーザ	2021/12/14 17:02	工程進捗テスト 管理者ユーザ	2021/12/14 17:02
公開レポート	マスタExport用_KT	工程進捗テスト 管理者ユーザ	2022/2/21 18:43	工程進捗テスト 管理者ユーザ	2022/2/21 18:43

- 2) 共有先を「公開グループ」、名前を「すべての内部ユーザ」、アクセスを「編集」を選択し、共有ボタンを押します。アクセス権のあるユーザに追加したユーザが追加されたら、完了ボタンを押します。

フォルダの共有

これらの共有設定は、このフォルダのすべてのサブフォルダに適用されます。

共有先

公開グループ

名前

すべての内部ユーザ ×

アクセス

編集

共有

▼ アクセス権のあるユーザ



工程進捗テスト 管理者ユーザ
ユーザ

管理

完了